

第 3 回芽室町生涯学習計画策定委員会 議 事 録

と き 令和 4 年 10 月 17 日（月）
18 時 30 分～19 時 10 分
ところ 芽室町役場 2 階会議室 7

○会議次第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 第2期芽室町社会教育推進中期計画(案)の検討について(資料1)

4 その他

5 閉 会

○出席委員

・山川	修	・尾崎	俊明	・佐々木	真里子	・福井	邦秋
・吉野	文智	・島影	由里香	・岩野	真志	・坂本	真智代
・鈴木	修	・嶋野	奈津美	・手島	節子	・高道	豊

○欠席委員

・佐藤 英樹

○傍聴人 0名

○事務局

図書館長	藤澤 英樹
社会教育係長	村島志津佳
スポーツ振興係長	梅森 祐之
社会教育係	佐藤 光

午後 6 時 30 分開会

1 開 会
会長あいさつ

2 第 2 期芽室町社会教育推進中期計画(案)の検討について

【岩野会長】

事務局より説明をお願いします。

【村島係長】

まずは文字等の修正をお願いします。5 期総の表記に合わせ、P 7、8、12、16 の「歎び」の表記を「喜び」に、P15 は青少協の表記に合わせ、芽室町「スマホ・ケータイ・ネットの親子ルール宣言」から「芽室町スマホ・ケータイ・ネット親子のルール宣言」に修正をお願いします。また、前回の委員会にてみなさま方からご意見をいただいた内容を反映し、修正しております。修正箇所について、主なものを説明いたします。

主なものを説明 ～ 7P は前回の基本理念から今回の基本理念に変更、20P は施策にその年代の取組みについて 1 文を追加、23P・24P は広尾町との交流について担当課に確認し、文言を追加。26P の人権に関する記載については、担当課に確認し、子どもの権利条例も含めて「人権」とするため、記載の変更はなし。29P の提案型の学びについては担当課に確認し、表記を変更。

【岩野会長】

今の説明を受けて、隣の方と話し合いの時間を設けたいと思います。5 分間程度でお話してください。

【各委員】

基幹産業についての話をした。広尾町との交流について、農業の話、メモロ太鼓保存会の担い手不足の話、ジモト大学はどこにあるのかという話をしていた。

【島影委員】

ジモト大学は人材発掘の部分、めむろ未来学は郷土を愛する人づくりに入っているのはなぜか。

【村島係長】

ジモト大学は学校での教育よりも社会に出て課題解決等を行う次世代の人材育成をメインにしているため、人材育成プログラムとして実施している。めむろ未来学は小中学校 9 年間の学びとして進めているプログラムで、その中で芽室町について学んだり郷土愛の醸成などを目的にしている。そのため、それぞれの施策に掲載している。

【各委員】

スポーツ系の補助金はあるが、文化系の補助金が少ない。文化系の活動の人数は減っているけど減らないようにしないといけないと思う。このような計画を作ってホームページに掲載などしても、町民はあまり見ていないのかもしれない。

【島影委員】

町歌は文化賞・スポーツ賞の授賞式でしか歌わない。小中学生は歌っていない。学校でも町歌を歌えないか。

【手島委員】

成人式、柏樹学園の入園式にでも流れているが、他にも知る機会を作ってほしい。

【尾崎委員】

町歌を学校で流す機会はないと思う。教職員も聞く機会はない。町歌があるという事についても知らない方がいるため周知してもいいのでは。

【岩野会長】

HP にて町歌が流れるようにするか、17 時のチャイムで流すのはどうか。

【嶋野委員】

HP には載っていないのでしょうか。

【村島係長】

HP にて楽譜と歌詞は掲載されています。

【嶋野委員】

音源が流れるように出来ればいいのでは。

【村島係長】

担当課に確認します。

3 その他

今後の予定を説明

19 時 10 分閉会。